

水稻生育速報

令和3年6月10日
長岡農業普及指導センター

生育状況（6月10日現在）

コシヒカリ定点調査ほの生育（管内7か所平均）

草丈：	28 cm	（指標比	93 %	=	やや短	）
茎数：	191 本/m ²	（指標比	94 %	=	やや少	）
葉数：	6.7 葉	（指標差	+0.2 葉	=	並	）
葉色：	36.3 (SPAD)	（指標差	-1.3	=	やや淡	）

○6月5日頃まで生育は停滞ぎみであったが、その後の高温多照により生育は回復に転じている。5月10日頃田植のほ場は中干し適期となっている。

○1か月予報（6月10日・気象庁発表）では、6月12日から7月11日の気温は平年並か高いと見込まれており、茎数の急激な増加が予測される。

今後の管理

1 生育を確認し、茎数が目標穂数の7割を確保したら中干し開始

- (1) 田植後25日を過ぎたら生育を確認し、茎数が目標穂数の7割（50株セットで1株当たり15~16本、60株セットで1株当たり13本）を確保したら、ただちに中干しを開始する。
- (2) 茎数が(1)のめやす(下線部分)より少なくても、田植後30日をめどに落水し、本格的な梅雨前に地固めするとともに、過剰分けつの発生を抑制する。
- (3) 中干しの程度は、田面に小さなヒビが入り、軽く足跡がつく程度までを基本とする。
- (4) 中干し期間中であっても、高温が続き、田面に大きなヒビが入ることが想定される場合には、走り水を行う。
- (5) 溝切りは、中干し効果を高めるとともに、フェーン等の緊急時のかん水や秋の長雨による停滞水の排水を容易にするため、必ず行う。

2 補植苗の除去、除草の徹底

- (1) 補植苗は、いもち病の伝染源となるため、ただちに除去する。
- (2) 畦畔・農道の除草は、雑草が結実しない間隔で行い、斑点米カメムシ類の発生を抑制する。

○農作業事故に注意しましょう。特に草刈り作業は周囲に気を配ってください。

○農作業時の熱中症に注意をしましょう。こまめな休憩と水分補給が大切です。

定点調査ほ場生育調査結果(令和3年6月10日現在)

※指標値は5月10日移植を想定

品種	地点名	移植日	(参考) 前年 移植日	草丈			茎数			葉数			葉色		
				本年 (cm)	前年比	指標比	本年 (本/m ²)	前年比	指標比	本年 (葉)	前年差	指標差	本年 (SPAD)	前年差	指標差
こしいぶき	長岡市乙吉町	5/8	5/10	28	112%	97%	122	34%	51%	6.0	-2.2	-1.0	37.2	-2.8	-4.8
	※こしいぶき平均	-	-	28	97%	95%	220	74%	92%	6.9	-0.9	-0.1	43.1	0.5	1.1
コシヒカリ	長岡市乙吉町	5/11	5/13	28	97%	93%	228	85%	114%	7.0	-0.8	0.5	37.9	2.9	0.9
	長岡市菅畑 (栃尾地域)	5/21	5/17	25	89%	81%	175	78%	109%	5.9	-1.4	-0.4	33.7	-4.9	-3.3
	長岡市小国町二本柳 (小国地域)	5/13	5/13	33	89%	110%	126	79%	63%	6.8	-1.8	0.3	36.1	-0.1	0.1
	長岡市岩田 (越路地域)	5/10	5/9	27	90%	90%	267	101%	116%	6.5	-1.7	0.0	39.7	-1.7	1.7
	長岡市寺泊京ヶ入 (寺泊地域)	5/16	5/18	27	96%	90%	142	44%	62%	6.1	-0.8	-0.4	27.6	-12.3	-10.4
	長岡市中条北 (中之島地域)	5/5	5/6	31	89%	103%	190	61%	83%	7.5	-0.6	1.0	38.4	1.3	-0.6
	小千谷市鴻巣	5/13	5/14	25	89%	83%	208	105%	122%	6.9	-0.7	0.5	40.6	-3.0	2.6
	コシヒカリ 平均	5/12	5/12	28	91%	93%	191	76%	94%	6.7	-1.1	0.2	36.3	-2.5	-1.3
	※ 平場コシ平均	5/10	5/11	28	93%	94%	207	71%	93%	6.8	-1.0	0.3	35.9	-2.5	-2.1
	※ 中山間コシ平均	5/15	5/14	28	89%	91%	170	87%	96%	6.5	-1.3	0.1	36.8	-2.7	-0.2

こしいぶき平均：管内6か所のJA, 普及指導センター調査ほ

平場コシ：長岡市乙吉、長岡市岩田、長岡市寺泊、長岡市中条北の4か所（それ以外を中山間地コシに分類）。